

石 二 小 だ よ り

第44号 平成29年11月14日(火)発行 文責:鈴木

【電話】0244-22-2724 【ホームページ】http://www.minamisoma.gr.fks.ed.jp/?page_id=145

平成29年度重点目標「しっかり聞いて、しっかり話そう」

昔ながらの名作を学ぶ

5年生は、国語の時間に「大造じいさんとガン」という物語を学習しています。これは椋鳩十さんの作品で、かなり以前から教科書に掲載されており、保護者の皆さんも小学生だった頃に学習したのではないのでしょうか。5年生ばかりでなく、秋には各学年で著名な物語を学習しています。1年生は「ずっと、ずっと、だいすきだよ」、2年生は「お手紙」、3年生は「三年とうげ」、4年生は「ごんぎつね」、



6年生は「海の命」というように、誰もが読んだことのある作品が多いと思います。日没の時刻が早くなってきて、秋の夜長には読書に取り組んでみるのも一つの方法です。この他にも、教科書には昔ながらの名作がいくつも掲載されています。「本は心の栄養」とも言われます。学校の図書室や駅前の中央図書館などを利用して、原作本を手にしてみるのもよいのではないのでしょうか。

バーコードを活用して本の貸し出しを



南相馬市では、中央図書館と連携しながら、各学校の蔵書の電算化を進めてきました。本校でも、夏休み中から全ての本にバーコードを貼る作業を進め、また専用のパソコンへのデータ入力を済ませることが完了したため、今月から電算システムを使った貸し出しと返却ができるようになりました。毎日、2時間目の休み時間と昼休みになると、図書支援員の今野先生と図書委員会の子どもたちが中心となっ

て、活動に取り組んでいます。お店のレジのように、ピッとバーコードを読み取るだけなので、これまでのカードを使用していた時よりも、貸し出しや返却の時間がとても短縮され効率的になりました。これを機にたくさんの子どもたちが、今まで以上に本に親しんでくれることを願っています。

《裏面もご覧ください》

【緊急通知】

神奈川県座間市で発生した9人もの遺体遺棄事件を受けて、福島県教育委員会では10日（金）付けて「児童生徒のSNS使用に関する指導及び無料電話相談窓口の周知について」という緊急通知を発表しました。それに伴い、全家庭に向けて「ちょっと待て！スマホ時代の君たちへ」と「子どものための24時間電話相談」の2つの文書を学校から配付しました。保護者の方も目を通していただくとともに、インターネット関連の事故や事件に巻き込まれないように十分にご注意ください。

＜ お め で と う ＞

◆ 福島県児童作文コンクール

佳作	1年	渡部	さん	「ぼくのは」
	2年	渡部	さん	「わたしは、だいず」
	4年	阿部	さん	「ぼくは家族のおうえんだん」

◆ 小中学校音楽祭第3部「創作」相馬地区大会

優秀賞	6年	菅野	さん	
優良賞	5年	石川	さん	
奨励賞	5年	渡邊	さん、鈴木	さん
	6年	岡田	さん、小野内	さん、田中 さん

お知らせ

南相馬警察署生活安全課から、最近、石神地区内で不審者が出ているという情報が入りました。家の敷地内まで入ってきている事案もあるとのことで、学校でも全児童に注意を呼びかけました。下校時や休日などにも十分注意するとともに、もし不審者を見かけた時には、すぐに南相馬警察署（電話110または22-2191）へ通報してください。